

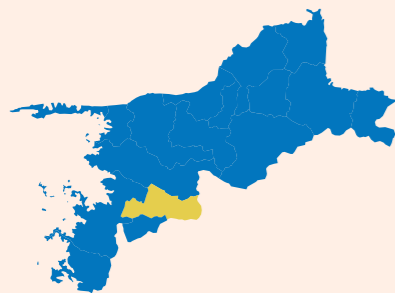


KIHOKU TOWN

ゆたかな自然と
人の温もりにあふれる、
山あいのまち。

鬼北町

Kihoku,
Kitauwagun, ehime



愛媛県の南側にある、人口1万人ほどの山あいのまち・鬼北町。林業、農業がさかんで、特にユズが特産。町内にある2つの道の駅「広見森の三角ぼうし」「日吉産地」には、新鮮でおいしい野菜がズラリと並び、旬を求めて遠方からも多くの人々が訪れる。町名に鬼がつく全国唯一の自治体であることから、鬼にちなんだモノにあふれる。おだやかで温かい気質の鬼北町はのんびり里山暮らしをしたい、農業がしたい人に特におすすめ。

<https://www.town.kihoku.ehime.jp>

田んぼの風景が、
季節の移り変わりを
教えてくれるよ♪



予土線の一両編成の車両に、学生さんが乗り降りする姿は鬼北らしい風景。



中心地も、山深い場所も、昭和レトロな雰囲気を残す町並みがある。



道の駅 広見森の三角ぼうし
にある「鬼王丸(きおうまる)」

道の駅 日吉産地にある
「柚鬼媛(ゆきひめ)」



道の駅の巨大モニュメント、
建物の壁、加工品やお米の
名前と、まちのあちこちに
“鬼”を発見。



海はないまちだけれど、おいしくて安い魚が手に入ります。移動販売車も集落を駆け抜けます。

里山の何気ない風景の美しさや、
人と人とのつながりの深さや、
優しさに感動！
(移住者の早川さん)



まちも先輩農家さんも
みなさん温かく応援してくれるので
ありがたいです～
(移住者のイチゴ農家・池添さん夫妻)



ゆずを育てている山奥の段畑は、「鬼北のマチュピチュ」と呼ばれています
(地元の段畑のオーナー・那須さん)

美しい里山に集落が点在する。木漏れ日が映える山道の先に、そうめん流しや渓谷など名所がある。

